

3. 平成 19 年度雑誌掲載論文等

論文等題名	著者名	書籍名	発行所	巻号	頁	発行年月
平成19年度日本下水道事業団における汚泥の処理・有効利用に関する調査研究の概要	島田正夫	再生と利用	(社)日本下水道協会	Vol. 30 No. 116	24~28	2007. 3
インド水入門-1. 自然・地理条件	岩崎 旬	用水と廃水	(株)産業用水調査会	Vol. 49 No. 7	7~11	2007. 7
雨天時活性汚泥法	岡本 順	季刊 「水すまし」	日本下水道事業団	平成19年 夏号 No. 129	29~32	2007. 7
流通が始まる下水汚泥資源	山本博英	月刊地球環境	(株)日本工業新聞社	Vol. 38 No. 9	126~128	2007. 8
日本の下水処理におけるMBRの現状と展望	村上孝雄	環境浄化技術	環境技術学会	Vol. 6 No. 8	6~11	2007. 8
インド水入門-2. 水環境への負荷と対策	岩崎 旬	用水と廃水	(株)産業用水調査会	Vol. 49 No. 8	12~17	2007. 8
インド水入門-3. 下水処理技術	岩崎 旬	用水と廃水	(株)産業用水調査会	Vol. 49 No. 9	10~13	2007. 9
下水汚泥脱水技術の変遷と最近の開発動向について	島田正夫	環境浄化技術	環境技術学会	Vol. 6 No. 10	1~5	2007. 10
研究最前線 下水汚泥の嫌気性消化によるバイオマスエネルギー回収・利用技術の開発	島田正夫	季刊 「水すまし」	日本下水道事業団	平成19年 秋号 No. 130	30~33	2007. 10
インド水入門-4. 水質汚染	岩崎 旬	用水と廃水	(株)産業用水調査会	Vol. 49 No. 10	10~14	2007. 10
中空糸気液接触方式を用いた消化ガスからの二酸化炭素除去技術	(澤原大道) 島田正夫 山本博英 猪木博雅	日本下水道協会誌論文集	日本下水道協会	Vol. 44 No. 539	105~114	2007. 9

注：(著者名) は JS 技術開発部以外

論文等題名	著者名	書籍名	発行所	巻号	頁	発行年月
生物学的窒素除去プロセスにおけるステップ流入量の均等化方法に関する研究	村上孝雄 茨木誠 森田美也 糸川浩紀	日本下水道協会誌論文集	日本下水道協会	Vol. 44 No. 540	125～133	2007. 10
効率的に建設できる水処理施設の開発－極小規模用膜分離活性汚泥法(PMBR)－	村上孝雄	月刊下水道	(株)環境新聞社	Vol. 30 No. 14	22～25	2007. 11
汚泥バイオマスの固形燃料化について	山本博英	環境浄化技術	日本工業出版	Vol. 6 No. 12	1～3	2007. 12
下水道における膜分離活性汚泥法の現状と展望	村上孝雄	月刊地球環境	(株)日本工業新聞社	Vol. 39 No. 3	81～83	2008. 2
活性汚泥モデルの実務利用の現状と課題	糸川浩紀	水環境学会誌	日本水環境学会	Vol. 31 No. 1	2～7	2008. 1
膜分離活性汚泥の基礎	村上孝雄 太田秀司 (長岡 裕) 他	「水環境の時代 膜を利用した水再生」	技報堂出版(株)	第3章		2008. 2
地域にマッチした下水道技術の開発－J Sの新技术開発－	藤本裕之	月刊下水道	(株)環境新聞社	Vol. 31 No. 3	14～17	2008. 2
専門家が語る「次代の技術トレンド」	藤本裕之	日経コンストラクション	日経B P社	No. 435	43	2007. 11
ディスポーザー排水が下水道管路施設に与える影響	岡本 順 (稲毛克俊) (田中文彦) (森田弘昭)	用水と排水	(株)産業用水調査会	Vol. 49 No. 11	79～86	2007. 11

注：(著者名) は J S 技術開発部以外